

19 ヤマトヌマエビ

(ヌマエビ科)

兵庫県ランク:B

Caridina multidentata

環境省ランク:指定なし

種の概要

日本海側では鳥取県以南、太平洋側では千葉県以南に分布する。体長40mm。本種は県内で見られるヌマエビ類の中で最も大型になるほか、頭胸甲から腹部にかけて、破線状の点列が並ぶため、他のヌマエビ類との区別は容易である。河川の上流域に生息するが幼生は海で育つ、両側回遊性の生態をもつ。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
	○						○

県内分布

洲本市、淡路市

県内における生息状況及びその他特記事項

新規追加種。県内における分布は非常に限定的であり、黒潮の影響のある淡路島の小河川において記録がある。

保護上の留意点

県内における生息記録は淡路島の数河川に限られ、これらの河川において護岸工事などが行われた場合、本種の生息環境は消失する危険性がある。淡路島以外では個体数が多くなく、また、両側回遊性であるため、河口堰やダムなどの人的要因で稚エビの遡上が阻害されないよう、注意が必要である。



【執筆者】 渡部哲也